



第10回東奥文化選奨に決まった、水野琴音さん（写真右）と、かすみさん（同左）
 写真はいずれも本人提供

バイオリニスト

津軽民謡歌手

水野さん かすみさん

第10回東奥文化選奨決定

東奥日報文化財団（理事長・塩越隆雄東奥日報社代表取締役会長）は12日、青森市の東奥日報新町ビルで理事会を開き、第10回東奥文化選奨を、東京芸術大

学3年のバイオリニスト水野琴音さん（21）と青森市出身の、津軽民謡歌手かすみさん（36）と、栃木県日光市出身、青森市在住の贈ることを決めた。贈呈式

は3月17日に同ビルで行う。

水野さんは小学生のとき家族と青森市に転居。浦町中在学時、青森ジュニアオーケストラに在籍した。東京芸術大音楽学部附属音楽高校を経て同大に入学。2022年日本演奏家コンク

ール弦楽器部門大学生の部第1位、23年アルテュール・グリムミーオー国際ヴァイオリンコンクール（ベルギー）第1位とグランプリ、日本音楽コンクールバイオリン部門第1位など輝かしい実績を収めている。

かすみさんは8歳から民謡をはじめ、中学を卒業した04年に修業のため黒石市へ移住した。同年に津軽民謡新人大会優勝。19歳だった08年に当時最年少となる第54代県民謡王座獲得。17年NHK東北民謡コンク

ール優勝大会大賞、24年に民謡コンクールでは国内最高峰の民謡民舞全国大会内閣総理大臣賞争奪戦で優勝を果たした。現在、県内唯一のプロの津軽民謡歌手として活躍している。

東奥文化選奨は芸術・文化の分野で実績を上げている新進気鋭の表現者をたてるため、16年から毎年1回選定している。本県在住者や出身者らを対象とし、これまで28個人・団体へ贈呈している。

（秋元宏宣）